

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	コロナ禍で面会等に著しい制限がかかり、本人がこれまで大切にしてきた家族や馴染みの人との交流等に著しい支障が出ている。	家族や馴染みの人と疎遠にならないように、また、顔や声を忘れられたり、寂しい思いをされないように努める。	今迄以上に、電話等を利用し、家族との会話する機会を増やすようにする。また、携帯電話のライン等のさらなる活用を検討し、交流を図る。	6 か月
2	48	コロナ禍で外出困難な状態が長期間継続していることに伴い、認知症進行やADLの低下がさらに進行し、次第に意欲がみられなくなり、今まで以上にできていることができなくなってきた。	現状を受け入れて頂いた上で、自信をつけるよう、また、意欲を持っていただけるように支援する。	庭先等でのレクリエーションの機会やレクリエーションの種類を増やすことにより、生活にメリハリをつけることで、意欲低下を防ぐように努める。	6 か月
					か月
					か月
					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。